

(4) 学校教育学部

③ 教育実習

ア 運営・活動の状況

i) 委員会等の開催状況

学部における実習の責任体制を明確にすると共に効率的な運営を図るため、教育実習委員会に以下の部会を設置した。

・ 教育実地研究Ⅰ・介護等の体験専門部会

教育実習委員会委員のうち、①委員長及び副委員長、②幼稚園教育実習専門部会長、③特別支援学校教育実習専門部会長、④小学校教育実習専門部会長、⑤中学校教育実習専門部会長、⑥特別支援教育コースから選出された委員、⑦学校教育実践研究センターから選出された委員から委員長が指名する者の計13人で構成

・ 幼稚園教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①幼年教育コースから選出された委員、②学校教育実践研究センターから選出された委員から委員長が指名する者、及び③附属幼稚園副園長、及び④教育実習委員会委員を除く幼年教育コースの教員の計5人で構成

・ 小学校教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①学校教育専攻及び教科・領域教育専攻から選出された委員、②学校教育実践研究センター所属の委員から委員長が指名する者、及び③附属小学校副校長の計17人で構成

・ 中学校教育実習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①学校教育専攻及び教科・領域教育専攻から選出された委員、②学校教育実践研究センター所属の委員から委員長が指名する者、及び③附属中学校副校長の計13人で構成

・ 保育士実習専門部会

①教育実習委員会委員のうち幼年教育コースから選出された委員、②特別支援教育コースから選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。以下同じ）、③保育実習Ⅰ及び保育実習Ⅱ履修者の所属コースから選出された教授又は准教授の計4人で構成

・ 教育実習指導力補習専門部会

教育実習委員会委員のうち、①委員長及び副委員長、②小学校教育実習専門部会長及び同副部会長、③中学校教育実習専門部会長及び同副部会長、④言語系教育実践コース、社会系教育実践コース、及び自然系教育実践コースから選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、⑤学校教育実践研究センター所属の委員、及び⑥その他委員長が指名した者の計19人

さらに、学部における教育実習の円滑な実施を図るため、教育実習連絡会及び教育実習協力校（園）会議を設置している。

平成29年度においては、以下のとおり教育実習委員会等を開催した。

平成29年	4月5日（水）	第1回教育実習委員会
〃	4月10日（火）	第1回教育実習連絡会
〃	4月12日（水）	第1回教育実習協力校（園）会議

”	4月14日（金）	第1回教育実習指導力補習専門部会
”	6月12日（月）	第1回保育士実習専門部会
”	6月21日（水）	第2回教育実習指導力補習専門部会
”	7月25日（火）	第2回教育実習委員会
”	8月29日（火）	第3回教育実習指導力補習専門部会
”	11月21日（火）	第3回教育実習委員会
”	12月4日（月）	第2回教育実習連絡会
”	12月6日（水）	第2回教育実習協力校（園）会議
”	12月7日（木）	第2回保育士実習専門部会
平成30年	2月8日（木）	平成29年度保育実習連絡会
”	2月13日（火）	第4回教育実習委員会
”	3月7日（水）	第4回教育実習指導力補習専門部会
”	3月16日（金）	第5回教育実習委員会
”	3月28日（水）	第5回教育実習指導力補習専門部会

ii) 審議された主な事項

教育実習委員会及び専門部会における主な審議事項は、以下のとおりである。

- ・ 教育実地研究Ⅰ（観察・参加）の実施及び成績評価
- ・ 教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）の実施及び成績評価
- ・ 教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）の実施及び成績評価
- ・ 平成30年度教育実習計画の策定
- ・ 幼稚園専修教育実習の実施及び成績評価
- ・ 保育実習の実施及び成績評価
- ・ 平成30年度保育実習計画の策定
- ・ 平成30年度教育実習指導力補習（リメディアル教育）実施計画

iii) 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

教育実習委員会及び専門部会における審議に基づき、以下のことについて重点的に取り組んだ。

- ・ 教育実地研究Ⅰ（観察・参加）1年次の実施（平成29年6月14日（水）、9月1日（金）～8日（金）（のうち2日間）計3日間）281人（学部170人，教育職員免許取得プログラム111人）（柏崎市立中学校8校，上越市立幼稚園等13園，小規模小学校11校（上越市，糸魚川市））
- ・ 介護等の体験（特別支援学校2日間）の実施（平成29年9月5日（火）～15日（金）（のうち2日間）），213人（学部169人，教育職員免許取得プログラム44人）（特別支援学校6校（上越市・妙高市・柏崎市））
- ・ 教育実地研究Ⅲ（初等教育実習）の実施（平成29年5月22日（月）～26日（金）及び8/29～9/27（分離方式4週間）），239人（学部165人，教育職員免許取得プログラム57人，科目等履修生17人）（小学校64校（上越市・妙高市・糸魚川市），附属小学校）
- ・ 教育実地研究Ⅳ（中等教育実習）の実施（平成29年5月3日（月）～26日（金）（3週間）），180人（学部130人，教育職員免許取得プログラム45人，科目等履修生5人）（中学校31校（上越市・妙高市・糸魚川市），附属中学校）
- ・ 幼稚園専修教育実習の実施（10月～11月（2週間）），学部4年13人（上越市立高田幼稚園，附属幼稚園）

- ・ 保育実習Ⅰの実施（平成30年2月13日（火）～24日（土）（10日間）、学部2年19人、保育園10園（上越市））
- ・ 保育実習Ⅱの実施（8月（10日間）、学部2年19人、社会福祉施設10園（上越市・妙高市・柏崎市・糸魚川市））
- ・ 保育実習Ⅲの実施（8月～9月（10日間）、学部4年9人、保育園6園（上越市））
- ・ 保育実習Ⅳの実施（9月（10日間）、学部4年7人、上越市こども発達支援センター）
- ・ 実習中の危機管理体制の確認
- ・ 基礎学力不足の学生に対する組織的な取り組みとして、教育実習指導力補習専門部会において、学部1年次学生及び大学院免P受講者を対象に教育実習に行くための基礎力をつけさせるため、基礎学力点検テストを実施し、学力が不足していた学生に対し補習を行った。

イ 優れた点及び今後の検討課題等

平成27年度から実施している教育実習指導力補習（リメディアル教育）について、小学校英語の必修化も視野に入れ、平成29年度からは、基礎学力点検テストの教科を3教科（国語，算数・数学，理科）から，社会と英語も加え5教科とし，全学体制でリメディアル教育に取り組むこととして，教育実習委員会委員以外で5教科に関連するコースの教員も教育実習指導力補習専門部会委員として参画した。